



令和2年5月29日(金)

## デイリーニュース タイムリーさんぽう(水嶋編)

(タイムリーリカレント・一緒に学びましょう) 昨日はお休みしました。

- ★“プロアマ混合”力出せず。 ★『オヤジ』不在 心一つに
- ★ 大リーグの年俸削減率案 ★ 無観客 明日への一歩
- ★ 模擬裁判もオンラインで ★ 給食も『分散』入念に準備
- ★ 学校再開へ心構え 上・下 ★ 大学と企業 変わる距離
- ★ 大学入試 日程見通せず ★ AO 評価方法公表は一部
- ★ 9月入学 直近導入見送り ★ 米、失業保険申請4000万件。
- ★ SBIと金融庁 急接近? ★ ETF巨人の影響力 ★『真水』とは
- ★ コンビニ時短 半年で15倍 ★ ソニー吉田改革20年越し
- ★ 手数料『見える化』で安心を ★ 2次補正決定:戦没者遺骨収集
- ★ 香港国家安全法:憲法審査会 ★ ネットでコンテンツ 革命
- ★ コロナと生きる持続的社會 ★ レナウン退職者募集
- ★ 緩い制限 なぜ従った? ★ 気になる値 平均220万円
- ★ 我が家では、最強スクラム 妻・娘 ★ 人生案内
- ★ 医療ルネサンス ★ 千葉県立高入試 前期一本化
- ★ 交遊抄 ★ 日経春秋 ★ きょうのことば『香港国家安全法』
- ★ 交遊抄 ★ 編集手帳 ★ 気流

『タイムリーファン千葉県私立茂原北陵高等学校 “アマビエ”様』

- ★《オープンキャンパスに行こう!!》  
栃木県・茨城県・群馬県の大学、専門学校全35校のOC情報を紹介!  
タイムリーファン高等学校の先生方ぜひ生徒様へ。
- ★《IASC 個別相談会開催! …受付中。完全予約制。》  
いばらき動物専門学院 ♪あなたをサポートします!(別紙参照)

《こまったときの・さんぽう水嶋! 24時間いつでもなんでもご相談下さい》

㈱ さんぽう 教育事業本部 本部長水嶋晃利

TEL:03-3378-7112携帯:080-2202-1391t-mizushima@sanpou-s.net



成熟した現代で当たり前に認められた私たちの「自由」は、コロナ禍のような有事では制限されうる。自由とは、平和で豊かな社会でこそ、尊重される価値だと改めて気づかされました。

日本では、自由は他人を害さない範囲で認められてきました。今回でいえば、好き勝手に外出する人が増えれば、感染拡大を招き、多くの人に不利益が生じるわけです。

自由の制約の度合いは、国や地域ごとに違います。欧米諸国は、ロックダウン（都市封鎖）で移動を厳しく制限しました。韓国は、携帯電話の位置情報などから感染者の行動履歴を公開し、平時ならプライバシー侵害とも言える対策を取りました。国が強い権限を持つて対策を進め、結果的に早く個人の自由を取り戻す。自由と制約は対立する概念とも考えられました

が、必ずしもそうではないのです。



哲学者

萱野稔人さん 49

かやの・としひと 津田塾大教授。専門は哲学。近著に「リベラリズムの終わり その限界と未来」（幻冬舎新書）。



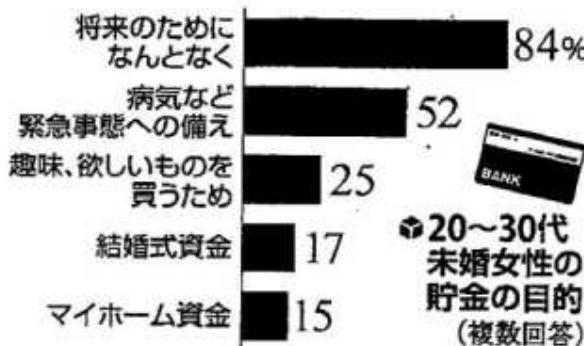
日本は「自粛の要請」という緩い制限でした。でも、街を出歩く人は確実に減り、感染者は減少に転じました。強制力がないのに、なぜ大勢の人があつたのでしょうか。

日本人が「同調圧力に弱いから」という意見もあります。ただ、私は、日本ならではの権力との付き合い方が背景にあると見ていました。SNSなどを見ると、国への不平・不满の声もあふれています。「自粛要請に従う。だから、しっかり私たちを守れ」といふべきか。権力とのバランスが根づいているのでしょう。

自由ほどの程度、制限されるべきか。権力とのバランスはどうあるべきか。古典的なテーマが今、再び問われている気がします。

(聞き手・萱原智)

## 気になる値



インターネット広告などを手がける「インタースペース」(東京)のウェブメディア「4MEE(Fオーミー)」が行った調査によると、20~30代未婚女性の平均貯金額は220万円だった。

5月26日

220万円

### 20~30代未婚女性の貯金額

平均

調査は4月、全国の380人に実施。年代別では、35歳が294万円、34歳が291万円、39歳が581万円、30歳が200万円、29歳が242万円、28歳が65万円。35歳を境に大きな差が出た。

貯金の目的を複数回答で尋ねたところ、「将来のためになんとなく」が84%で最多。「病気など緊急事態に備えて」が52%だった。

月々の貯金額は「5万円以上8万円未満」「8万円以上10万円未満」「10万円以上15万円未満」がそれぞれ19%、「3万円以上5万円未満」「1万円以上3万円未満」が16%。「15万円未満」が29%で最も多かった。

同社の広報担当者は「将来への漠然とした不安から、堅実にお金を使っている人が多い」としている。

35歳が294万円、34歳が291万円、39歳が581万円、30歳が200万円、29歳が242万円、28歳が65万円。35歳を境に大きな差が出た。

調査は4月、全国の380人に実施。年代別では、35歳が294万円、34歳が291万円、39歳が581万円、30歳が200万円、29歳が242万円、28歳が65万円。35歳を境に大きな差が出た。

## 我が家では 最強スクラム

5月26日

妻・娘

サラリーマン川柳コンクールベスト10	
①	我が家では 最強スクラム 妻・娘
②	パプリカを 食べない我が子が 踊ってる
③	話聞け！ スマホいじるな！ 「メモですが」
④	おじさんは スマホ使えず キャッシュです
⑤	たばこ辞め それでも妻に 煙たがれ
⑥	足りないの？ そもそも無いよ 2000万
⑦	登録が ストレスだらけの キャッシュレス
⑧	ジジババも 子育て参加 ワンチーム
⑨	ギガバイト 時給いくらか 孫に聞く
⑩	「早よ、帰れ！」 言ってる上司が 帰らない
(出所) 第一生命保険	

第一生命保険は28日、2019年10月の消費恒例の「サラリーマン川柳コンクール」の人気投票結果を発表した。家庭職場で感じる悲衰や、加速するデジタル化への戸惑いをうたった中高年の作品が上位を占めた。首位は昨年のラグビー・ワールドカップ(W杯)になぞらえた50代男性の「我が家では 最強スクラム 妻・娘」だった。

「我が家では 最強スクラム 妻・娘」は、一念発起してたばこを断つものの、妻の共感を得られない寂しさを嘆いた。いわゆる老後資金「2千万円問題」も関心を集め「足りないの？ そもそも無いよ 2000万」が6位に入った。

応募期間は19年9~10月で、5万3194句から優秀作品100句を選出。今年1月からインターネットなどで人気投票を実施し、集まった8万6542票を集計して10位を決めた。

20歳の男子大学生。自分自身に悩んでいます。

自分は現在、充実した生活を送っています。

などの間も自分なりに努力してきたつもりです。

自分の作品は何度か

母に見せ、「うまいね」とは言わされました。

も、小学生の頃のイラストを褒めちぎる母の興奮ぶりで、「なぜ今

## ふりだし

### 読み聞かせ覚えていてくれた

スーパーの買い物からの帰り道、よだれが掛かる小さな子を連れた若いお母さんかい、「こどもの本」とあいさつをされた。とうさにあいさつを返したのだが、どこの家の方か分からず、知つていなかった。どうせこれが誰かわからなかった」などと言いました。

「小学校の時に読み聞かせで本を読んでもらいました」。彼女の返答」びっくりした。15年ほど前、娘が通った小学校で図書ボランティアとして読み聞かせをしていた。まさか覚えていてくれたとは。

その頃も子供たちの本離れが進んでいて、どんな本でもいいから活字に興味を持ち続けてもらいたいと考えていた當時のことを取り返した。小泉八雲の怪談ものなど、子どもたちが好きそうな本を図書館へよく探しにいった。

「学校の怪談本が好きでした」と言い彼女は、少しでも心に残る本を読んであげたいなど、「うれしきがみ上げてきました。図書ボランティアをきっかけに子どもたちに面白い話を届けたいと今は薦めてもらいたい」と勤めました。自分が今までの創作に挑戦している。大げな勵みになつた。

(神奈川県平塚市・吉川実)

58

## こどもの詩

ひっくり  
福島 光希

てぶくろの中  
どんぐり入っている  
ひっくり  
おとうと  
いじわるしている  
聞いてみても  
へんじなし

(山口県下関市・清末小5年)

手袋の中のどんぐり。すてきな贈り物という気がします。  
(平田俊子)

## 人生案内

海原 純子  
(心療内科医)

イラストでご自分の表現のスタイルや方向性を見つけられたのだと思います。

素晴らしいことです。どうぞ更にそれを追求していくべきだと思います。

ただ、自分独自の表現は、それにオリジナリティがあるからこそ「万人受け」

はしません。それを評価する人がいる一方、評価しない人もいます。アートとは、それらしたもののなのだと思います。

家族と離れている期間中に築ったあなたの独自性は、もしかすると、お母さんにほひみしいものかもしれない。いつもでも自分の思

うような、かわいい息子であります。

### 今の作品 母に認めてほしい

「これは母ではなく自分の問題だと思いません。こんなのがんた自ら承認の欲求を、どうしたら解消できるのでしょうか。(埼玉・W男)

などの間も自分なりに努力してきました。自分の作品は何度か母に見せ、「うまいね」とは言わされました。でも、小学生の頃のイラストを褒めちぎる母の興奮ぶりで、「なぜ今

の作品を褒めてくれないんだ」「今の生き方が嫌なんだ」と、うがつた見方をしてしまいました。

ノートを母が出してきて、「こういうイラストを描きなよ」と勧めました。自分が今までの創作に挑戦している。大げな勵みになつた。

も趣味でイラストを描いていますが、子どもとの頃とは画風が違います。自分の描きたいものを描けるようになるために、寮生活や留学